

奈良県のワクチン接種農場で豚熱発生（国内 63 例目）

- 豚熱はワクチン接種のみで発生を防ぐことはできません。
- 本県は奈良県と同様、野生イノシシで豚熱の感染が確認されております。環境中にウイルスが存在している可能性が高いため、引き続き警戒を強めて下さい。

◇発生概要

1 発生場所及び飼養状況

- ・所在地：奈良県奈良市
- ・飼養状況：1,100頭
- ・疫学関連農場：大阪府大阪市（1農場）

2 経緯

- 3月29日：飼養豚が死亡している旨の通報を受け、農場に立入
- 3月31日：農研機構動物衛生研究部門（国の専門研究機関）で精密検査を実施し、豚熱の患畜であることが判明

3 その他

国内では1月26日(和歌山県かつらぎ町)に続き63例目、奈良県では1例目

豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。（特に以下の事項を重点的に実施してください。）

- ・飼養豚の異状の有無の確認、異常豚発生時の早期通報の徹底
- ・防護柵や防鳥ネットの設置及びネズミ等の衛生動物の駆除
- ・農場出入口での人・物・車両等の消毒の徹底

豚熱ワクチンの接種を継続するとともに、気を緩めることなく、ウイルスの侵入防止対策の徹底をお願いします

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県央家畜保健衛生所 宇都宮市平出工業団地6-8
TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 携帯:090-7205-0895（夜間・休日）
県南家畜保健衛生所 栃木市惣社町1439-20
TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402（夜間・休日）
県北家畜保健衛生所 那須塩原市千本松800-3
TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826（夜間・休日）